

令和3年（2021年）10月12日

報道機関各社様

新型コロナウイルス感染症に係る新たな集団感染事例の発生について

このたび、札幌市内において新型コロナウイルス感染症に係る新たな集団感染事例（市内446例目）が確認されましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、調査中ではありますが、感染拡大の防止に努めてまいります。

1 集団感染発覚の経緯

市内の酒類の提供を行う飲食店の従業員等がPCR検査を受検し、同店において5人以上の陽性者が判明。陽性者全員の行動歴等から総合的に判断し、集団感染事例として認定するに至ったもの。

2 感染者等の状況

① 感染者数	21人（従業員5人、利用客16人）
② 感染者の年代	10歳代～50歳代
③ 濃厚接触の可能性のある者 （上記①感染者数を除く。）	6人（いずれも利用客）（※）

※ 濃厚接触の可能性のある者については、順次PCR検査を実施しております。

3 当該店の名称非公表の理由

調査の結果、感染拡大のおそれのある期間（10月1日～10月2日）において、感染者に濃厚接触した可能性のある者を把握できているため、店名は非公表とします。

集団感染事例に係る情報は、感染防止策の徹底につなげていくことを目的に公表しているものであり、報道機関におかれましても、情報の収集・報道につきましては、感染者、店名等が特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いいたします。

問い合わせ先

保健所医療対策室管理課 山口、二見、南、布施

電話：788-6320、ファクス：788-6326